

たるんだまぶたを一気に解消。 涙袋も再現し、強い目力を 他力本願で我がものに!

40代を最も老けさせているのは目元です

まずは、第一印象の決め手となる重要なパーツ、目元から。皮膚が薄いうえ、老化も現われやすい厄介な部分です。まぶたのたるみが眼瞼下垂級に進行しているならば、美容医療が得策。とはいえメイクも毎日欠かせない。軍配はどちらに

1 眠たいまぶたが嘘のよう! 頭痛解消。表情も明るく



NILT法

挙筋短縮法と埋没法を。社会生活を損なわずにオペを行うために最も大切なことが、腫らさないこと。池田先生オリジナルの針、糸、器具なども患者側の負担を軽くするために自ら考案したそう。ただ二重の幅を作るのではなく、黒目がハッキリと見え、元気に見える瞳を作ることが大切とか。

Before



美容医療

他力派

たった30分で20年前の目元に! 総額30万円強で肩こり、頭痛まで解消できた!

主婦 堀川まゆみさん 48歳



大逆転!

2 涙袋って作れるんですね! 艶っぽい目元復活



涙袋復活

若いころには誰にでもあった涙袋も加齢とともに消失。目元の若返りのために、涙袋は必ず必要と池田先生。ヒアルロン酸注射によりナチュラルな涙袋を再現すると、目元の印象は若々しく艶っぽく。注射は2回に分けて行われます。効果は1~2年ほど。下瞼も年齢を表わすパーツです。

3 メイクに負けない最後の隠しテクはアイライン



アートメイク

アートメイクは、眉毛下垂術のオペをする際必要だったから勉強したと先生。医療従事者のみならず許されていないアートメイクですが、ドクター自身が施術可能なクリニックは数えるほど。衛生・美意識面とも安心だったので、今回は下まぶたにラインを。自然な目力アップに大満足。



After

結論!

美容外科医が患者さんの年齢を予想するとき、まず目元を見るのだとか。それほど目元は年齢を表します。小ソフや目力ほ、化粧品でいくらでも解決できることを証明。ただし、まぶたのたるみはスキンケアやメイクのごまかしでは限界が……。結論は、たるみを根本解決したいなら手術で劇的若返り。たるみが気になるなら、化粧品だけで十分若返ると覚えておいて。

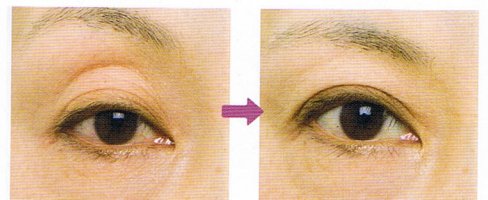
銀座・いけだクリニック



池田欣生先生
銀座・いけだクリニック総院長

中央区銀座3-8-8 ☎0120-251-901 NILT2点法¥280,000→¥230,000、ヒアルロン酸1本¥52,500→¥45,000(美STORYメニュー1月16日まで)、アートメイク眉¥78,000、アイライン¥48,000(ともに3回セット)。眼瞼下垂のオペに関し国内外で評価の高いクリニック。

腱膜性眼瞼下垂と診断されたとおり、目も開ききらず二重もぼやけ気味。挙筋短縮法と埋没法を施し、若かりし日の目元を取り戻しました。無理して目を開ける必要がなくなったため、眉毛も自然な位置に戻り驚き。



Before

After